

エッ!! 米軍のゴルフ場に税金134億円!?



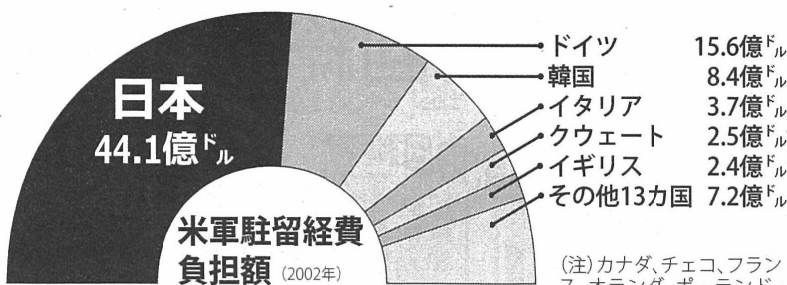
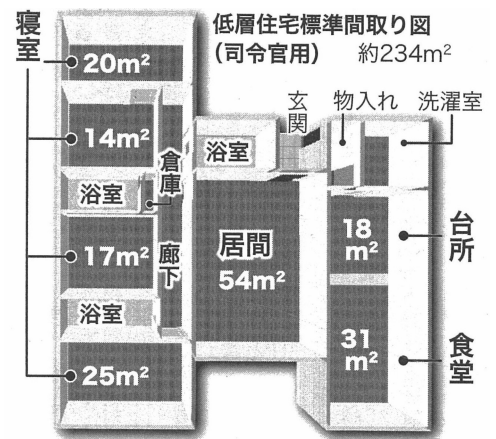
(写真) 質問する笠井亮議員 = 8月3日、衆院予算委員会

日本共産党が追及

クラブハウスやレストラン、カジノバーまでそなえてある米軍のゴルフ場に国民の税金が使われている—こんな実態を国会で明らかにしたのは日本共産党の笠井亮衆院議員。米軍嘉手納弾薬庫地区に新設された「タイヨーゴルフクラブ」に134億円もの税金が投入されていました。笠井議員は「こんなゴルフ場が全国に10ヵ所もある。納税者の理解が得られるか」と厳しく追及。さらに、国の財政が大変というのなら、このゴルフ場のような米軍への「思いやり予算」こそ削減すべきと訴えました。

映画館やプール、豪華住宅にも税金投入

さらに「思いやり予算」によって映画館から体育館、プールなど娯楽施設までつくられ、米軍の司令官住宅は寝室四つと浴室三つもある豪華仕様だとのべ、「なぜ見直さないのか」と追及。岡田外相は「ホストネーションサポート（米軍受け入れ国支援）だ」と述べるなど、言い逃れに終始しました。



米国防総省『貢献度報告』2004年版による

米軍駐留経費

日本は突出

日本の米軍駐留費は総額の53%を占めます。2位のドイツの3倍近くという異常さです。

米軍「思いやり予算」廃止し財政再建を

● 真実がわかる 明日が見える—「しんぶん赤旗」をぜひお読みください。(日刊紙2900円/日曜版800円)

国政事務所ニュース

2010年
8月号外

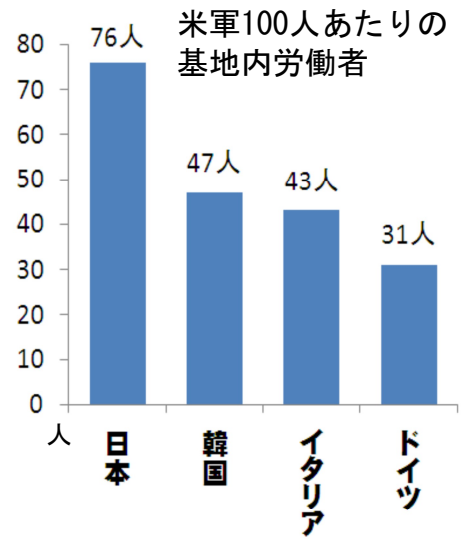
発行：日本共産党国会議員団愛知事務所
〒460-0007 名古屋市中区新栄3-12-27 電話052-261-3461
日本共産党の見解を紹介します。ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

「思いやり予算」こんなところにも

基地内労働者の給与は全額負担!?

ダイエットコック、 ケーキデコレーターも

1987年度に結んだ「特別協定」により、基地内労働者の給与は全額日本負担に。ダイエットコックやケーキデコレーターの労務費まで含まれています。クラブマネージャーの平均年収は639万円と高水準です。



水光熱費まで負担

米軍の水光熱費まで日本が負担。水光熱費を負担しているのは日本だけです。

軍事費のムダづかい、まだまだあります

ソ連崩壊後に 対ソ連用の戦車を購入

ソ連軍による上陸侵攻を想定して開発された「90式戦車」は、ソ連が崩壊した1991年から配備を開始。1990年度から2009年度までに341両を調達し、約3000億円が投入されました。今年度からは使い道不明の「10式戦車」13両124億円が計上されています。

90式戦車に3000億円



政府の建前は「専守防衛」なのに… 海外派兵のための軍備

ヘリ空母(ヘリ搭載護衛艦)

「ひゅうが」 1057億円
2番艦 975億円
計2032億円

大型補給艦

「ましゅう」 453億円
「おうみ」 402億円
計855億円

大型輸送艦

「おおすみ」 450億円
「しもきた」 353億円
「くにさき」 351億円
計1154億円

KC767空中給油機

1号機 223億円
2号機 211億円
3号機 223億円
4号機 235億円
計892億円

欧米は軍事費を削減・節約

イギリス	6月発表の緊縮政策で、2014年度までに25%の削減を義務づけ。国防相は「経費削減のためには、容赦のない厳しさを臨む」と言明。
フランス	国防相が6月、今年度約400億ドル規模の軍事費から約15%、61億ドルを削減すると発言。3年間で軍人・軍属5万人を削減することを決定。
ドイツ	国防相が、今年度385億ドル規模の軍事費から13億ドルの削減を発表。
アメリカ	国防長官が今後5年間で1000億ドルの「節約」を表明。